

名称等	沼津市内の保育園児たちがおさかな教室に参加します		
実施日時	平成 30 年 7 月 30 日(月曜日)		
場 所	北部保育所 (沼津市高沢町 13-28 Tel.055-921-7537)	9時 30 分~11 時	
	ときわ保育所 (沼津市本字千本 1906-4 Tel.055-963-4694)	10 時~11 時	
担 当	産業振興部 水産海浜課		
	直通 055-934-4753	内線 2534	

## 1 内 容

沼津市内の保育所の 3~5 歳児約 130 名が、沼津市漁業協同組合青壮年部が開催する「おさかな教室」に参加し、実際に泳いでいる魚等を見たり、触れたりします。

## 2 目的・理由

近年、水産業の後継者問題や魚食離れが叫ばれている中、次世代を担う子供たちを対象に「おさかな教室」を開催し、実際に魚を見たり、触れたりすることで、魚や漁師等に興味・親しみを持ってもらい、沼津市の基幹産業である水産業への興味喚起を促すことを目的としています。

## 3 特徴

### (1) 内容詳細

- ・水 槽 展 示 = 活魚の鑑賞
- ・タッチプール = 生きた魚などに触れる
- ・解 体 ショー = 園児を目の前に魚を解体

### (2) 参加予定数

- ・北部保育所 3~5 歳児 約 100 人
- ・ときわ保育所 3~5 歳児 約 30 人

### (3) その他

- ・北部保育所では、当日の給食メニューをサバのカレー揚げにすることで、魚が実際に口に入るまでの包括的な教育を実施します。
- ・昨年度の様子は別紙をご覧ください。

## 昨年度の「おさかな教室」の様子

### <水槽展示>



展示前から、漁師さんに話しかける園児たち



真剣に見つめる園児たち



漁師さんから魚の説明を受ける園児たち

### <タッチプール>



タッチプールの中に入って魚を捕まえる園児たち



生きたタコを漁師に捕まえてもらって手渡される園児



大きなヒラメを捕まえる園児

### <解体ショー>



生きたままの鯛の解体



取り出された心臓が、まだ動いていることを見てもらいました



鯛が、スーパーで売られているような切り身になるまでを、順を追って見てもらいました